

岡山市生物多様性地域戦略中間報告

岡山市生物多様性地域戦略

生物多様性の保全と持続可能な利用に関する施策を総合的・計画的に推進するため、生物多様性基本法に基づき策定したもの

区分	年度	2016	—	2020	2021	—	2025	2026	—	2030	
岡山市第6次総合計画		前期中期計画				後期中期計画					
第2次岡山市環境基本計画（改訂版）						見直し (2021.6)					
岡山市生物多様性地域戦略											
生物多様性国家戦略							次期生物多様性国家戦略				

策定時の成果指標と実績

成果指標 【単位】	成果指標の説明・根拠	2015年度	中間目標値 (2020年度)	目標値 (2025年度)
種の保存法の指定種等の実態調査対象地域の拡大	実態調査対象地域の範囲拡大。	生息地	生息地周辺まで拡大	他の地域への拡大
森林や原野の割合 【%】	岡山市の自然の豊かさを代表する森林の保全を推進し、現状の林野率を維持する。	44.7	44%台 (現状値を維持)	44%台 (現状値を維持)
地球温暖化防止行動の実践度（市民意識調査）【点】	地球温暖化防止行動の実践度70点（100点満点）をめざす。	46.4	58	70
西川・枝川緑道公園の利用者数 【人】	西川・枝川緑道公園の魅力を高め、1日あたりの利用者数の20%増加をめざす。	692 (2014年度)	765	780
自然体験・文化伝承に関する公民館講座数【講座】	環境講座の中でも、自然体験や文化伝承などをテーマとした講座の数。	29	40	50
エコファーマーの認定者数【戸】	県が認定するエコファーマーの岡山市認定農家数。	109	200	300
ESDプロジェクトの参加組織数 【組織】	地域全体で300以上の組織が参加していることをめざす。	246	300	300
地域単位の多様な組織が連携して行うESDプロジェクトの数【事業】	中学校区等の地域単位で連携して行うプロジェクトの増加をめざす。	15	37	37
地域環境教室の新規実施地区数 【地区】	市民が実施主体となって開催する環境学習活動の数。	5	10	15
身近な生きものの里認定地区数 【地区】	毎年度1地区の認定をめざす。	14	20	25

中間目標値と2020年度実績との比較

成果指標 【単位】	2020年度実績	中間目標値 (2020年度)	目標値 (2025年度)
種の保存法の指定種等の実態調査対象地域の拡大	生息地	生息地周辺まで拡大	他の地域への拡大
森林や原野の割合【%】	44.7	44%台 (現状値を維持)	44%台 (現状値を維持)
地球温暖化防止行動の実践度（市民意識調査） 【点】	49.3 (2019年度)	58	70
西川・枝川緑道公園の利用者数【人】	692 (2014年度)	765	780
自然体験・文化伝承に関する公民館講座数 【講座】	20	40	50
エコファーマーの認定者数【戸】	76	200	300
ESDプロジェクトの参加組織数【組織】	323	300	300
地域単位の多様な組織が連携して行うESDプロ ジェクトの数【事業】	15	37	37
地域環境教室の新規実施地区数【地区】	21	10	15
身近な生きものの里認定地区数【地区】	21	20	25

※赤字は中間目標値未達成

今後の成果指標

成果指標 【単位】	成果指標の説明・根拠	現状値 (2020年度)	目標値 (2025年度)
アユモドキの実態調査対象地域の拡大	アユモドキの実態調査対象地域の拡大	生息地	他の地域への拡大
森林や原野の割合【%】	岡山市の自然の豊かさを代表する森林の保全を推進し、現状の林野率を維持する。	44.7	44%台 (現状値を維持)
地球温暖化防止行動の実践度（市民意識調査）【%】	地球温暖化防止行動の実践度60%をめざす。	49.3 (2019年度)	60
自然体験・文化伝承に関する公民館講座数【講座】	環境講座の中でも、自然体験や文化伝承などをテーマとした講座の数。	20	50
エコファーマーの認定者数【戸】	県が認定するエコファーマーの岡山市認定農家数。	76	300
ESDプロジェクトの参加組織数【組織】	地域全体で370以上の組織が参加していることをめざす。	323	370
地域環境教室の年間参加者数【人】	自然体験プログラムへの年間参加者数の増加	4,453	16,000
身近な生きものの里認定地区数【地区】	毎年度1地区の認定をめざす。	21	25

※赤字は目標値を修正